



HYOGO MEDICAL
UNIVERSITY HOSPITAL

地域医療連携だより

巻頭インタビュー
サタデーモーニングセミナー
お知らせ（開院日等）

2023年
春号

最新のIVR-CTを導入し、より安全で効果的ながん治療を実現

2022年9月から、ラジオ波凝固治療（RFA）の保険適用が拡大し、がん治療の選択肢が広がっています。肝がんだけでなく、肺がん、小径腎がん、骨盤内悪性腫瘍、悪性骨腫瘍などが新たに適用されました。当院では保険適用前から、自費診療として肝臓以外の臓器に対するRFAを行ってきたため、これまでの診療実績によるスキルや経験の蓄積は、我々の強みだと言えるでしょう。

RFAには、血管撮影装置とCT装置を組み合わせたIVR-CTという機器を使います。当院では2022年12月にIVR-CTを最先端の機器に更新し、今まで以上に安全かつ正確・精密な治療を実現しています。手術以外の治療法を探しているがん患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひ当院までご相談ください。

放射線科 准教授 高木 治行



副院長
医療支援センター センター長
上部消化管外科 主任教授

篠原 尚



「地域の先生方からより信頼される 兵庫医科大学病院」を目指して 病診・病病連携をより円滑に

医療支援センターには、2つの役割があります。1つは、地域の医療機関の先生方との連携を深め、病診・病病連携を円滑に進めること。もう1つは、院内はもちろん、地域の医療機関や医師会、保健所、行政、福祉と連携して、当院で治療を受けられる患者さんの支援を多面的に行うことです。

コロナ禍以降は、地域の先生方や市民の皆さまと直接顔を合わせて情報発信することが難しい状況が続きました。今年度は、この3年間中止していた対面でのイベントを再開し、コロナ禍以前より交流の場をもっと増やしていきたいと考えています。その1つとして、しばらくWeb開催だった『地域医療懇談会』を3年ぶりに対面で実施します。10月21日(土)にホテルヒューイット甲子園で開催しますので、皆さまぜひご参加ください。

医療支援センターでは現在、4つの取り組みに力を注いでいます。1つ目は返書数増加と返書率の向上です。ご紹介いただいた患者さんに対して2通、返書率90%という目標値を掲げ、今年1月から返書指標の運用をスタートしています。2通というのは、ご紹介いただいた時点での治療方針だけでなく、その後の経過を必ずご報告する、という意図です。具体的な数値目標を掲げることで、院内全体で返書への意識をより一層高めていこうという取り組みです。

2つ目は予約手続きの円滑化です。予約をとるために患者さんをお待たせする時間が少しでも短くなるように、各診療科の協力を得て、細かいルールをできるだけ取り払いシンプルにすることで、改善を図っています。

3つ目は、Web予約システムの導入です。医療業界はデジタル化がかなり遅れている業界です。新規に開業されたクリニックを中心に、Web予約の導入は少しずつ進んでいますが、診療科ごとの専門性が高い大学病院での導入事例は、全国的にもほとんどありません。兵庫医科大学病院はいち早くデジタル化に取り組むべく、昨年準備を始めました。システムを整備し、今年10月には一部の診療科から試験的に運用をスタートしたいと考えています。

4つ目は、Webサイトの改修です。医療関係の方に入っていただくための医療支援センターの専門サイトをより使いやすく、充実したものにするために改修を進めています。また、兵庫医科大学病院全体のWebサイトもリニューアルに向けて動き出しています。

これらの取り組みは、学校法人兵庫医科大学の中期事業計画重点施策の1つである「PFM(パーシェント・フロー・マネジメント)の構築と地域医療機関との連携強化」に基づいたものです。この重点施策を実現していくために、医療支援センターが果たす役割は今後ますます大きくなると考えています。

医療支援センターは、これからも「より信頼される兵庫医科大学病院」を目指し、地域の先生方とのより良い関係づくりのために尽力してまいります。引き続きご支援よろしく申し上げます。

専門分野

- 消化器: 食道・胃・十二指腸とくに腹腔鏡、ロボット手術、臨床解剖学

資格

- 日本外科学会 外科専門医・指導医
- 日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医
- 日本内視鏡外科学会 技術認定医・ブロッカー
- da Vinciコンソールサージャンライセンス取得者
- 日本肥満症治療学会 役員
- 医学博士(1997年)



兵医サタデーモーニングセミナー

第19回 2023年5月20日(土)

妊孕性温存の現状と課題

産科婦人科 講師/医局長 脇本 裕

妊孕性温存療法は、がんや免疫疾患の患者さんが、将来子どもを授かる可能性を残すために、治療前に卵子や精子、受精卵、卵巢組織の凍結保存を行う治療です。近年は、がん治療後のQOLが重視されていることもあり、妊孕性温存の取り組みは急速に広がっています。

ニーズが高まるなか、各都道府県でがん・生殖医療ネットワークが設立されており、兵庫県では2016年に当院の主導で設立しました。現在、兵庫県でこのネットワークに登録されている生殖医療施設は当院を含めて2施設で、卵巢の摘出・凍結を自施設で行えるのは当院のみです。妊孕性温存について「詳しく話を聞いてみたい」という患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひ気軽にご紹介ください。

専門分野 ●産科婦人科一般 ●生殖医療 ●がん生殖医療

資格 ●日本産科婦人科学会 専門医 ●日本生殖医学会 生殖医療専門医 ●がん治療認定医 ●日本産婦人科医会 母体保護指定医
●日本産婦人科医会 母体保護指定医 ●日本周産期・新生児医学会 新生児蘇生法「専門」コースインストラクター
●日本がん・生殖医療学会 認定がん・生殖医療ナビゲーター

第20回 2023年6月3日(土)

開院！梅田健康医学クリニック ～梅田ツインタワーズ・サウス13階から～

梅田健康医学クリニック 副院長 富田 寿彦

2022年10月、人間ドックと外来診療の2つの機能を持つ兵庫医科大学梅田健康医学クリニックを開院しました。大学病院と診療情報を共有することで緊密な連携を図り、予防から治療までシームレスかつ一貫した医療を提供しています。検査で異常が発見された場合は、兵庫医大や連携する医療機関に紹介し、速やかに治療をスタートできます。また、兵庫医大の各科の医師による専門外来も設置しているため、疾患の種類によっては当クリニック内で継続的に診療を行うことも可能です。

3.0T(テスラ)のMRI、AI診断支援機能を搭載した内視鏡機器などの高性能機器を完備し、医療機関からの検査のみの依頼にも積極的に対応していますので、ぜひご利用ください。

専門分野 ●消化器内科一般 ●胃食道逆流症 ●バレット食道 ●機能性胃腸症の診断治療 ●消化器がんの内視鏡治療(粘膜下層切開剥離術)と化学療法
●炎症性腸疾患(クローン病)の診断と治療

資格 ●日本内科学会 認定内科医・指導医 ●日本消化器病学会 専門医・指導医 ●日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
●日本消化管学会 胃腸科認定医・専門医・指導医 ●日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 ●日本ヘリコバクター学会 H.pylori感染症認定医
●日本食道学会 食道科認定医 ●日本消化器がん検診学会 認定医・総合認定医・指導医 ●日本カプセル内視鏡学会 認定医 ●医学博士(2003年)

第21回 2023年7月1日(土)

コロナ後を見据えた感染対策

感染制御部 部長 中嶋 一彦

感染制御部ではこれまで、新型インフルエンザや結核、麻疹、多剤耐性菌などあらゆる感染症に対応しています。新型コロナウイルス感染症のパンデミックにおいては、院内での感染対策や治療の診療支援のほか、検査の拡充や職員を感染から守るためのルール作りなど、さまざまな対応を行ってきました。

今回のパンデミックは、すべての医療従事者が感染症対策の重要性を再認識し、地域の医療機関が互いに連携して感染症対策を推進していく意義を共有する機会となりました。今後も遠からず何らかのパンデミックや輸入感染症などが起こるでしょうが、今回の経験が必ず次に生かされるはずで、当院は今後も地域ネットワークのなかで、地域の医療機関と共に感染症対策の向上に注力していきます。



専門分野 ● 感染制御・結核・微生物学

資格 ● Infection Control Doctor(ICD)

2023年度サタデーモーニングセミナー 年間スケジュール

	開催日	講師	セミナー演題
第22回	2023年 8月 5日	炎症性腸疾患外科 診療部長 池内 浩基	炎症性腸疾患の外科治療について
第23回	2023年 9月16日	形成外科 教授 西本 聡	小児の母斑治療
第24回	2023年10月21日	脳神経内科 診療部長 木村 卓	最近10年間で治療可能となった神経疾患
第25回	2023年11月 4日	小児外科 診療部長 大植 孝治	子どもにやさしい手術
第26回	2023年12月 2日	糖尿病・内分泌・代謝内科 講師 角谷 学	原発性アルドステロン症について
第27回	2024年 1月 6日	医療安全管理部 部長 田中 宏幸	当院における医療安全の取り組み
第28回	2024年 2月 3日	呼吸器内科 講師 三上 浩司	病診連携から考える呼吸器疾患治療
第29回	2024年 3月 2日	消化管内科 診療部長 新崎 信一郎	消化管疾患の最近の話題と 医療連携の重要性

サタデーモーニングセミナーのお申込は、右記の各セミナー記事にあるQRコードもしくは医療支援センターにお問い合わせください

アーカイブ動画(期間限定配信)

	開催日	講師	セミナー演題
第16回	2023年 2月 4日	腎・透析内科 診療部長 倉賀野 隆裕	慢性腎臓病における地域医療連携の重要性
第17回	2023年 3月 4日	上部消化管外科 講師 倉橋 康典	複雑・多様化する食道癌に挑む
第18回	2023年 4月 1日	糖尿病・内分泌・代謝内科 診療部長 小山 英則	糖尿病診療の進歩と地域医療連携の重要性

※「兵医サタデーモーニングセミナー」は医師及び医療従事者を対象とした動画配信セミナーです。
提供している情報は専門的なものであり、一般の方への情報提供を目的としたものではありませんので、あらかじめご了承ください。



ホームページ 「医療関係の方」 一部改修について



医療機関および医療従事者の皆様を対象とし、当院からのお知らせや地域連携についての情報を掲載しております。当院ホームページ内「医療関係の方」について、一部コンテンツを追加しました。

兵医サタデーモーニングセミナー

「地域医療連携だより」には載せきれなかった先生たちの思いや診療への取り組み等、より深掘りした内容で掲載しております。

詳しくは
<https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/medical/>を検索!



医療支援センター 主催イベント

地域医療懇談会(医療関係者対象)

日時 2023年10月21日(土) 16:00～

場所 ホテルヒューイット甲子園

概要 医療支援センターの取り組みや各診療科からの講演、取り組みについて紹介

※現時点では、終了後に懇親会の開催も予定しております。

阪神沿線健康講座(市民対象)

概要 阪神電鉄と学校法人兵庫医科大学が連携し、沿線住民の健康増進による沿線活性化を目的とした「阪神沿線健康講座」。2022年度開催のご好評につき、今年度も開催を予定しております。

詳細は後日、当院ホームページ(<https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/>)にて、ご案内いたします。

医師の異動

着任 2023年1月1日～4月1日付

- 眼科
藤本 久貴
佐藤 孝樹
望月 嘉人
- 放射線科
國元 亮
吉村 奈穂美
高萩 基仁
- 肝・胆・膵内科
福西 新弥
- 消化管内科
清 裕生
森下 大輔
戎谷 信彦
- 脳神経内科
徳原 悠介
- アレルギー・リウマチ内科
安部 武生
田村 誠朗
- 循環器内科
福原 英二
松本 祐樹
- 腎・透析内科
久間 昭寛
- 呼吸器内科
多田 陽郎
- 小児科
谷口 洋平
徳永 沙知
中田 あゆみ
- 乳腺・内分泌外科
西向 有沙
- 産科婦人科
佐伯 信一朗
- 整形外科
川口 貴之
- 形成外科
中島 孝陽
- 泌尿器科
新開 康弘
- 脳神経外科
徳田 良
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
西村 理宇
中村 匡孝
廣瀬 智紀
- 歯科口腔外科
上田 美帆
押谷 将之
徳本 佳奈
- 肝・胆・膵外科
平井 隆仁
- リハビリテーション科
中川 はるか
市川 昌志
- 救命・救急センター
宇仁田 亮
- 放射線医療センター
横山 裕至

退任 2022年12月31日～2023年3月30日付

- 眼科
細谷 友雅
吉田 由美子
- 脳神経外科
高木 俊範
榊原 史啓
美山 真崇
- 炎症性腸疾患外科
皆川 知洋
- 肝・胆・膵外科
清水 淳史
- アレルギー・リウマチ内科
吉川 卓宏
- 肝・胆・膵内科
飯島 尋子
- 泌尿器科
野島 道生
飯尾 浩之
- 消化管内科
渡邊 憲治
大島 忠之
原 謙
- 血液内科
岡田 昌也
- 小児科
齋藤 碧
宇都宮 剛
- 小児外科
米山 知寿
- 放射線科
稲尾 由江
細田 誠
横山 裕至
小林 薫
若田 ゆき
- 精神科神経科
宮内 雅弘
橋本 卓也
- 産科婦人科
武田 和哉
井上 佳代
中川 公平
- 形成外科
齋藤 拓也
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
岡崎 健
貴田 紘太
赤澤 和之
- 歯科口腔外科
中村 祐己
米田 直道
- 救急医療センター
満保 直美
- 下部消化管外科
竹中 雄也

2023年度の 開院日について



当院では、2016年度から「創立記念日(11月22日)」および「ハッピーマンデーの一部(敬老の日・成人の日)」を開院日とし、安心・安全な医療の提供を行える体制を整えています。

2023年度は、下記の祝日を通常の診療体制といたしますので、お知らせいたします。

- ・敬老の日 2023年9月18日(月) ・ 勤労感謝の日 2023年11月23日(木)
- ・成人の日 2024年1月 8日(月)

※ 上記開院日につきましては、紹介予約受付時間を8時30分～16時45分とさせていただきますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

緊急ホットライン

医療関係者専用の各科医師への直通電話です。24時間365日、交換手を通さず、各科医師に直接かかります。緊急症例、診療のご相談など何でもお気軽にお電話ください。

※ 医療機関専用ホットラインとなっておりますので、この電話番号を患者さんへ提供することはお控えください。

☎ 全ての重症疾患もしくは受け入れ先に迷ったら

0798-45-6812(救急科医師)

▶ 循環器疾患と思ったら …… 080-2475-7380 (循環器内科医師)

▶ 脳疾患と思ったら …… 080-2529-8239 (脳神経外科医師)

画像転送用アドレス …… hyougo.nougeka@gmail.com

